

Q31 日本には四季(春・夏・秋・冬)があります。

日本の季節の中で、あなたが一番好きな季節はどれですか？

また、なぜその季節が好きですか？

日本語でまとめなさい。

札幌では四季がありますが、それは本州と違います。まず、一番長い季節は「雪の季節」です。スキーなどに興味のない人々には、11月中旬から4月にわたっては我慢の季節です。その頃は雪は溶けているのに寒くてまだ出たくない季節です。7月中旬ぐらいになると残っている雪はなくなり、気温は夜でも出かけられるようになります。その時、みんなの大好きな「雪のない季節」が始まります。その2ヶ月は毎晩、ジャケットを着ずに外で盛り上がる季節です。そして、最後に、「雪虫の季節」があります。その頃、雪の前触れとして雪虫が土地から現れて、雪が降るまでイライラさせます。それは北海道の一年間です。

その四季の中で僕の一番好きな季節は雪の溶けている季節です。その季節になると、ダウンジャケットをリタイアして、4ヶ月も開いていなかった窓を開けて、久しぶりに太陽を迎えることができます。4月まで「自然か」といえるものはゴミステーションの野生カラスしかいないのに、ゴールデンウィークになると草や葉っぱは戸外で見られます。それで、雪道はないと自転車の自由をずっと欲しかった人は解放されます。そして、ガス代が減るにつれて、夏が来ることを実感出来るようになります。その暖かい日の期待は僕にとって重要なことです。

昔、「どの季節が好き？」と聞かれたら、僕は雪景色が好きで「冬」と答えたはずです。しかし、北海道ではその雪景色は8月でも想像に難くないものです。だから今はどれぐらいきれいでも僕は冬の我慢より春の「期待」が好きです。